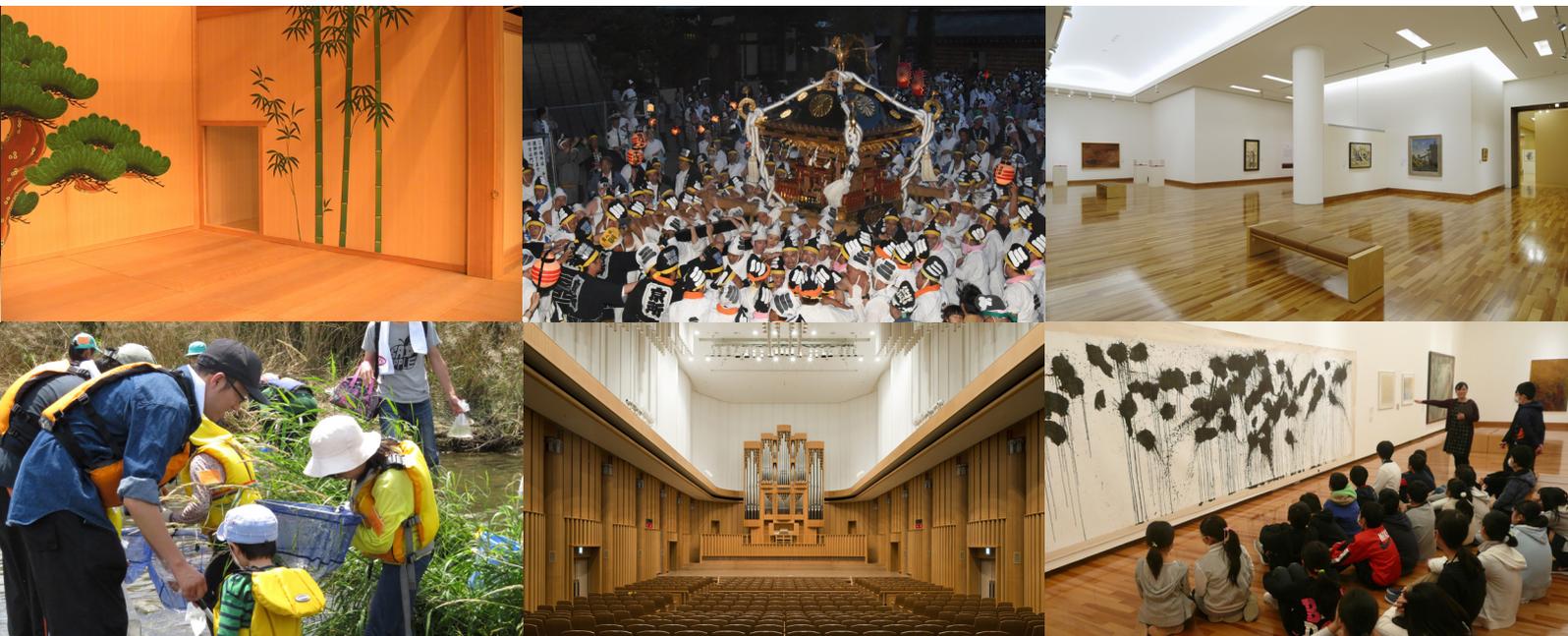


Fuchu City
Culture and the Arts
Initiative

府中市 文化芸術 推進計画 2018-2025



1. 策定の目的

府中市では、平成20年度から平成29年度までの10年間を計画期間とする「府中市文化振興計画」を策定し、市民一人ひとりが郷土に愛着を持ちながら、豊かな社会生活を送ることができるよう、文化・芸術に関する施策を進めてきました。

このたび府中市文化振興計画の計画期間が終了することに伴い、引き続き府中市における文化に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に、本計画を策定しました。

計画の名称については、これまでの社会情勢の変化や、文化・芸術の振興にとどまらず、関連分野の施策を法律の範囲に取り込むことなどを目的とする文化芸術基本法の改正の趣旨等を踏まえ、「府中市文化芸術推進計画」と改めました。

2. 計画の期間

平成30年度から平成37(2025)年度までの8年間とします。

3. 計画における文化・芸術の範囲

府中市の歴史及び文化芸術基本法(平成29年6月23日改正)の第8条から13条までに規定されたものを主な対象とします。また、計画期間中の社会情勢等の変化に応じ、その他の範囲についても対象とします。

①文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他の芸術（法第8条）

②映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術(メディア芸術)（法第9条）

③雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊その他の我が国古来の伝統的な芸能（法第10条）

④講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能（法第11条）

⑤茶道、華道、書道、食文化その他生活に係る文化、囲碁、将棋その他の国民的娯楽並びに出版物及びレコード等（法第12条）

⑥有形及び無形の文化財並びにその保存技術（法第13条）

4. 計画の推進体制

●市民協働による文化施策の推進

市民協働による文化政策の推進には、市民、団体、企業、学校、地域など、文化・芸術に関わる全ての人々と市が連携を深めながら、積極的に取り組んでいくことが非常に重要です。

各主体が互いの立場を尊重し合いながら、それぞれの役割と責任において文化・芸術の推進に取り組めるような体制の構築に努めていきます。

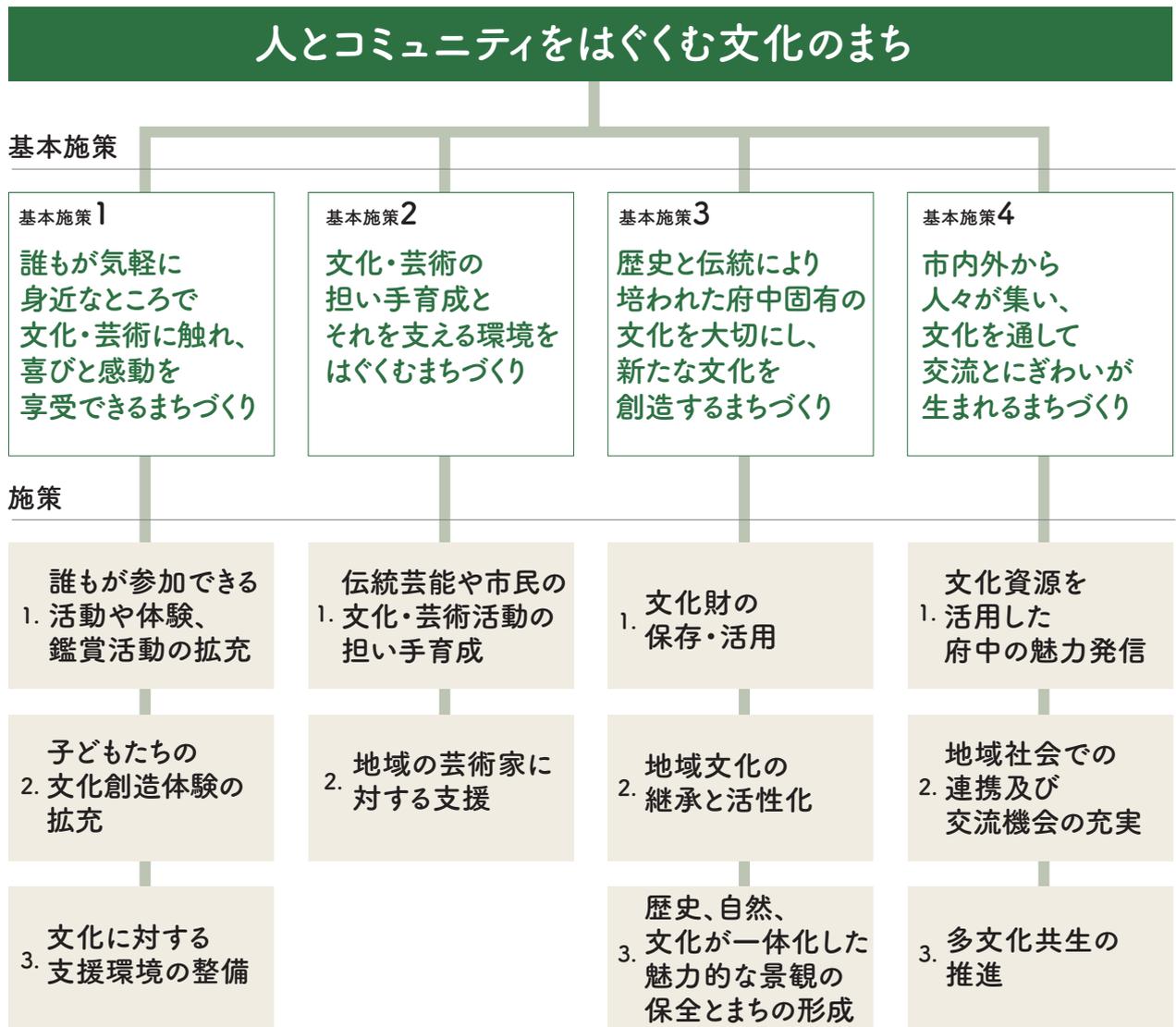
●行政の役割

文化・芸術活動の主役は市民であり、行政の役割は、市民のニーズを把握し、市民の自主的活動や文化的暮らしの実現に向けた様々な取組を支援していくことにあります。

庁内の枠組みを超えた相互連携を図りながら、国、東京都、近隣市など他の行政機関とも連携することで、より広域的な文化・芸術に関する施策の推進を図るべく取り組みます。

施策体系

基本理念



基本施策1

誰もが気軽に身近なところで 文化・芸術に触れ、喜びと感動を 享受できるまちづくり

めざす姿

全ての府中市民が、年齢・性別・国籍の違い、障害の有無などにかかわらず、気軽に文化・芸術に触れ、主体的に活動しています。なかでも、子どもたちが、幼い頃から多様な文化・芸術に親しみ、心豊かな人生の可能性をつかみ取っています。

施策の方向性

①誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の拡充

全ての市民が豊かな文化・芸術体験を享受するためには、市民向けの事業を維持・拡大するとともに、多様な方々が気軽に参加できる条件を整えていくことが重要です。市民の文化・芸術鑑賞や文化活動への参加機会の拡大や参加意欲の拡充、不安要素の低減を実現し、現状の鑑賞率、活動実施率を更に高めていくよう取り組んでいきます。

②子どもたちの文化創造体験の拡充

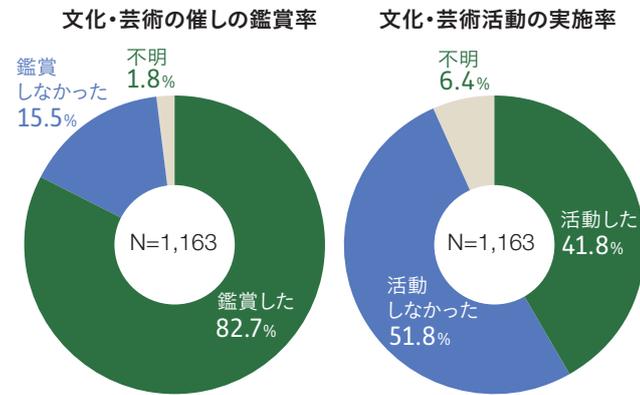
現在、市内では、様々な子ども向けの文化事業を開催しています。平成29年度に市民を対象に実施したアンケート調査でも、子どもを対象とした事業の拡大は大きな期待を集めています。今後も、未来の担い手となる子どもたちが楽しく文化・芸術や地域の伝統文化に参加・学習できる機会を更に増やします。

③文化に対する支援環境の整備

文化活動を担う様々な主体や、文化を支える人が活動を行いやすい環境の整備を進めます。市民ニーズを的確に把握し、利用しやすい文化施設の運営に努めるとともに、必要な人に必要な情報が届くような情報発信を行います。

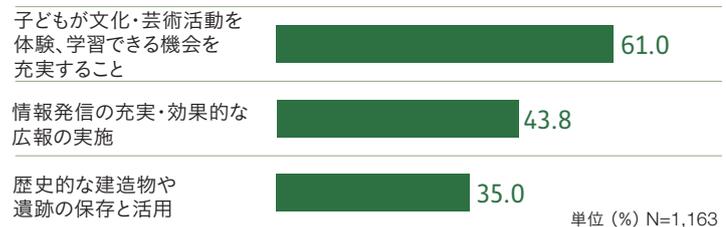
この1年間に文化・芸術の催しの鑑賞率、 文化・芸術活動の実施率

平成29年度「市民の文化・芸術に関するアンケート調査」より



府中市を文化・芸術の面で よりよいまち、魅力的なまちにするため、 どのような取組があればよいと思いますか(上位3つ)

平成29年度「市民の文化・芸術に関するアンケート調査」より



府中の森芸術劇場



府中市美術館

基本施策2

文化・芸術の担い手育成と それを支える環境をはぐくむ まちづくり

めざす姿

府中市で、今までにはぐくまれてきた伝統芸能や文化・芸術が子どもたちに受け継がれるとともに、府中市ゆかりのアーティストが市内の様々な場で活躍し、市民とともに府中市の文化・芸術を創造・継承しています。

施策の方向性

①伝統芸能や市民の文化・芸術活動 の担い手育成

様々な世代の市民が積極的に文化・芸術活動に参画できるよう、伝統芸能や文化・芸術活動を行う人はもちろんのこと、活動の指導者となる人、文化事業の企画・制作・運営を担う人、専門知識や技術を持つ人など、文化・芸術を担う様々な人材の掘り起こしと育成に取り組みます。



府中囃子(市指定無形民俗文化財)



武蔵国府太鼓

②地域の芸術家に対する支援

地域の芸術家の活動が活発に行われるように環境を整備し、芸術家の育成支援と活躍の場を創出していくことも、地域の文化・芸術の振興を図っていく上で重要な活動です。市内外の府中市ゆかりの芸術家を発掘し、育成や連携を図ることで、市民への鑑賞機会の提供、文化・芸術活動の参加に向け、事業企画力の強化に努めます。



府中の森めばえコンサート
(府中の森芸術劇場)



公開制作(府中市美術館)

基本施策3

歴史と伝統により培われた 府中固有の文化を大切にし、 新たな文化を創造するまちづくり

めざす姿

長い歴史の中で培われた歴史的文化遺産について市民が学び、理解を深め、郷土を愛する心、誇りに思う心が育っています。歴史や文化に改めて目を向けることで、保存・継承と同時に、歴史的文化遺産を活用した新たな試みが市民の中から創造されています。

施策の方向性

①文化財の保存・活用

文化財を適切に整備・保存するとともに、積極的に活用することによって、理解と認知を広め、次世代に継承します。学校と連携した子どもたちへの教育普及に加え、市内の指定文化財の認知度については在住年数によって差があるため、新たに府中市に転入した市民への対応も重要です。市民全体で文化財への意識を高めていくことが望まれます。



大國魂神社(都指定有形文化財)



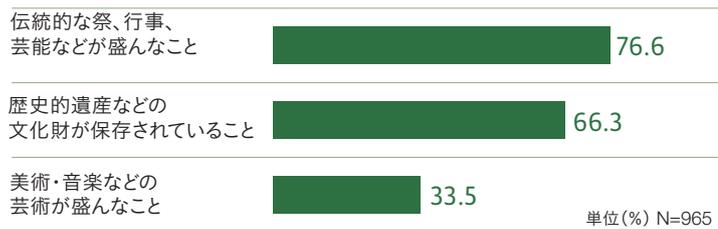
古墳まつり(国史跡武蔵府中熊野神社古墳)

②地域文化の継承と活性化

地域文化の継承と活性化に努め、地域に愛着を持ち、府中らしさを大切にする風土を醸成します。伝統文化の担い手育成事業に加え、新たに転入した市民や外国人住民への普及事業や体験事業を推進するとともに、市民自らの手で地域の文化を発掘し、維持・拡充していく活動を支援します。

府中市が文化的なまちだと思う理由(上位3つ)

平成29年度「市民の文化・芸術に関するアンケート調査」より



③歴史、自然、文化が一体化した

魅力的な景観の保全とまちの形成

歴史、自然、文化の三つの要素が調和した環境は、市民の誇りです。美しい自然、歴史的景観を保全・整備し、文化的な景観を整え、文化・芸術によるにぎわいを拡充していくことで、安らぎとうるおいあるまちを形成し、市民の豊かな心をはぐくみます。



馬場大門のケヤキ並木



府中市郷土の森博物館

基本施策4

市内外から人々が集い、 文化を通して交流と にぎわいが生まれるまちづくり

めざす姿

府中市の文化財、文化施設及び文化イベントに、市内外から多くの人々が訪れ、府中の魅力が伝わっています。様々な人との交流により、多様な文化や価値観を尊重しあい、にぎわいのあるまちになっています。

施策の方向性

①文化資源を活用した府中の魅力発信

府中市にある文化財や自然を始めとする多様な文化資源を磨き上げ、活用することにより市内外での認知を広めます。また、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック（以下「東京2020大会」といいます。）の開催を契機に、府中市の文化的魅力を市内外に発信し、多くの人々が訪れるにぎわいのあるまちづくりを目指します。

②地域社会での連携及び交流機会の充実

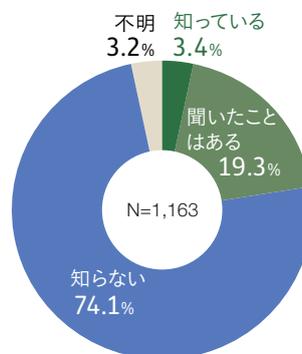
人と人とのふれあいや地域社会への愛着・関心を深めることを目的に、企業や学校、近隣自治体などとの連携を促進します。それぞれの持つ資源や知識を文化・芸術の推進にいかし、人々の交流活動を盛んにすることで行政だけでは達成できない大きな成果を目指します。

③多文化共生の推進

府中市には、約4,500人を超える外国人が住んでいます。また、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020大会に向けて、府中市に訪れる外国人が増えることが予想されます。外国人住民・訪日外国人客との文化交流などを通じて、多様性を尊重する意識を高め、国際理解を推進する取組を行います。

文化プログラム^(※)の認知度

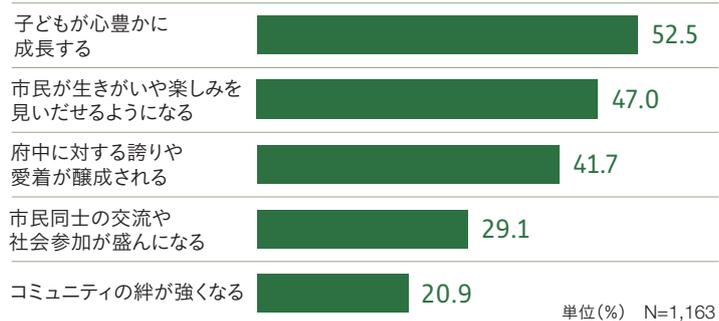
平成29年度「市民の文化・芸術に関するアンケート調査」より



※オリンピックは、スポーツの祭典であると同時に、文化・芸術の祭典でもあります。東京2020大会では、オリンピック憲章に基づき、開催までの3年間にわたり、全国で、「文化プログラム」（文化・芸術イベント）が行われます。

文化イベントが活発に行われることにより、期待すること

平成29年度「市民の文化・芸術に関するアンケート調査」より

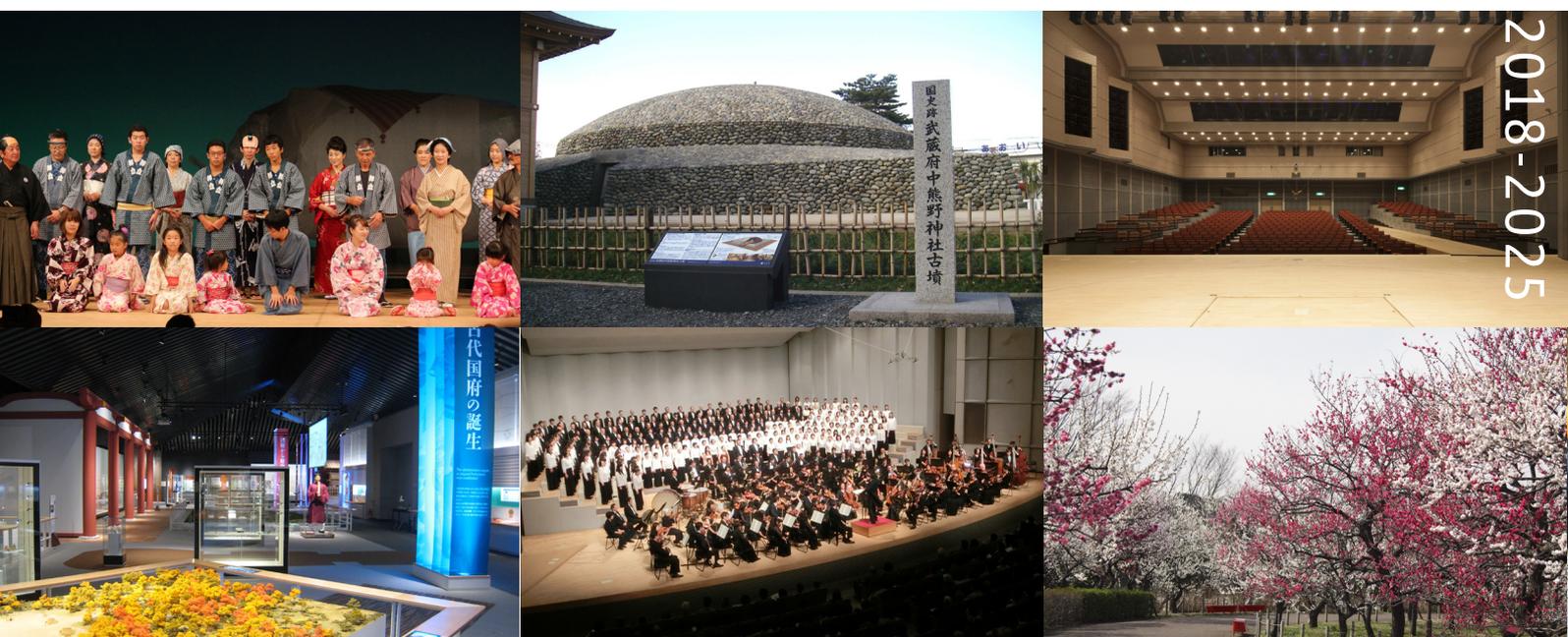


府中市の外国人住民数の推移

市民部総合窓口課資料より(各年1月1日現在)



Fuchu City
Culture and the Arts
Initiative
2018-2025



2018-2025

府中市文化芸術推進計画 概要版

発行日●平成30年3月 編集・発行者●府中市文化スポーツ部文化生涯学習課 所在地●〒183-0056 東京都府中市寿町1丁目5番地
電話●042(364)4111 (代表) / 042(335)4464 (直通) FAX●042(365)3593 HP●<http://www.city.fuchu.tokyo.jp>